



石橋小学校教育目標

「ふるさとを愛し 未来を拓く 石小っ子」

校長室だより

文責：藤記 令和3年 7月1日

- 目指す児童像
- ◇勉強の好きな子
 - ◇心の優しい子
 - ◇健康でたくましい子
 - ◎元気なあいさつのできる子

学校経営方針の今年度の努力点「心づくり」について、ご説明します。

学校経営方針の中の「本年度の努力点」について、4回に分けてご説明していますが、今回はその2回目「(2) 心づくり」についてです。

(2) 心づくり・・・ふれあいの喜びを実感する学級・学年・学校行事

小学校6年間で子供たちは背が伸び大きくなりますが、成長するのは体だけではなく、心もです。子供たちにとって大切なこの時期に、様々な体験やふれあいを通して、豊かな心を育てていきたいと思えます。

① 気持ちを込めたあいさつの励行・・・特にお世話になっている方々に

あいさつは、近年ずっと課題になっています。校舎の中では比較的にできているのですが、外では、とてもできているとは言えません。私が最も気になっているのは、登校の時、交通指導員さんやボランティアさんへのあいさつがあまりできていないことです。いつもお世話になっている方にこそ、感謝の気持ちを込めてしっかりあいさつしてほしいです。学校では、様々な方法で指導し、児童会でも話し合っていて取り組んでいます。ご家庭でもご協力をお願いします。

② 互いに認め合い、楽しく笑い合える学級づくり

学校で子供たちが過ごす主たる場は学級です。その学級が楽しく温かな笑いに包まれながら、互いに認め合える場となるよう、学級担任を中心に務めていきます。時には、友達といざこざがあるかもしれませんが、それもまた勉強です。見守っていただけたらと思いますが、心の成長にマイナスになるようなものはいけませんので、心配なときはご相談ください。

③ 読書の楽しさを教える指導

本は楽しく読む物です。楽しく読みながら心に栄養を与えて欲しいと思います。しかしながら、子供たちを取り巻く環境には、子供たちが本よりも楽しいと感じる物であふれています。そんな子供たちに、「本を読みましょう。」と言うだけではなく、本って楽しいんだなと感じてもらえる指導をしていきたいと思っています。

だいぶ暑くなってきました。熱中症にも気を付けましょう。

感染症対策として、子供たちはマスクをするのが当たり前の生活をしています。それはよいことなのですが、これから心配なのは熱中症です。学校では文科省のマニュアルに基づき、**体育の時はマスクをはずすよう積極的に呼びかけています。登下校の時も、暑いときははずしてよいと伝えていきます。**学校ではこのように指導していますのでよろしく願いいたします。また、昨年度同様、**傘を差しての登下校もお勧めします。**



★車で来られる際はご注意ください。

学校に車でお越しの際は、北門からの一方通行にご協力ください。また、交通ルールやマナー（入るときスピードを弱める、人がいる場合一時停止、シートベルト着用等）には十分ご注意ください。地域の方から時々お電話をいただいております。校内徐行にもご協力をお願いします。

シンドバットの冒険の世界に引き込まれた90分でした。

6月8日、劇団ポプラによる「シンドバットの大冒険」を下学年（午前）と上学年（午後）に分かれて鑑賞しました。コロナ禍のため、実施の可否から検討しましたが、劇団側の感染症対策を聞いて実施を決めました。観ている側は声を出せないで、良い演技や感動的な場面には拍手で応えました。シンドバットが海賊と激しく戦う場面や、これは意外でしたが、シンドバットと村の娘が恋に落ちる場面で特に大きな拍手が起こりました。素直なんだなあと嬉しく思いました。今は、デジタルで特撮などいくらでもある時代ですが、このような生の舞台や俳優の演技は、また格別です。シンドバットの夢とロマンの冒険に引き込まれた90分でした。



あいさつ運動 子供たちもがんばっています。

今年度の児童会のスローガンは、以下のように決まりました。

伝わるあいさつ みんなにとどけ 心がやく 石小っ子

「みんなにとどけ」には、「みんなに対して伝わるあいさつができるように」という思いが込められているそうです。クラス毎に交代で、朝、昇降口や階段に立って「おはようございます。」と通る人に呼びかける運動も始まりました。このような運動は楽しくやり、やがては誰も立たなくても、自然に元気なあいさつが響く学校になったらと思っています。子供たちが張り切っているの、そう遠くない日に、そんな日が来そうな気がします。



第2回学校運営協議会が開催されました。

6月28日の学校運営協議会では、学校運営協議員と学校職員で4つのグループをつくり、本校で現在課題となっている「意欲的な家庭学習の工夫」「安心安全な学校生活（コロナ対策・登下校）」「本好きの児童の育成」「情報機器との上手な付き合い方（情報モラル）」について協議しました。これらの課題に対しては、学校でもこれまで取り組んで参りましたが、今回、このように協議することにより、また新しい気付きを得ることができました。協議した内容の詳細につきましては、「学校運営協議会だより とらいあぐる」でご紹介いたします。

